

農業の可能性は無限大  
～正解なんてない～

株式会社 すずなり 鈴木 すずき  
代表取締役社長 よしひろ 鈴木 貴博

# 会社概要

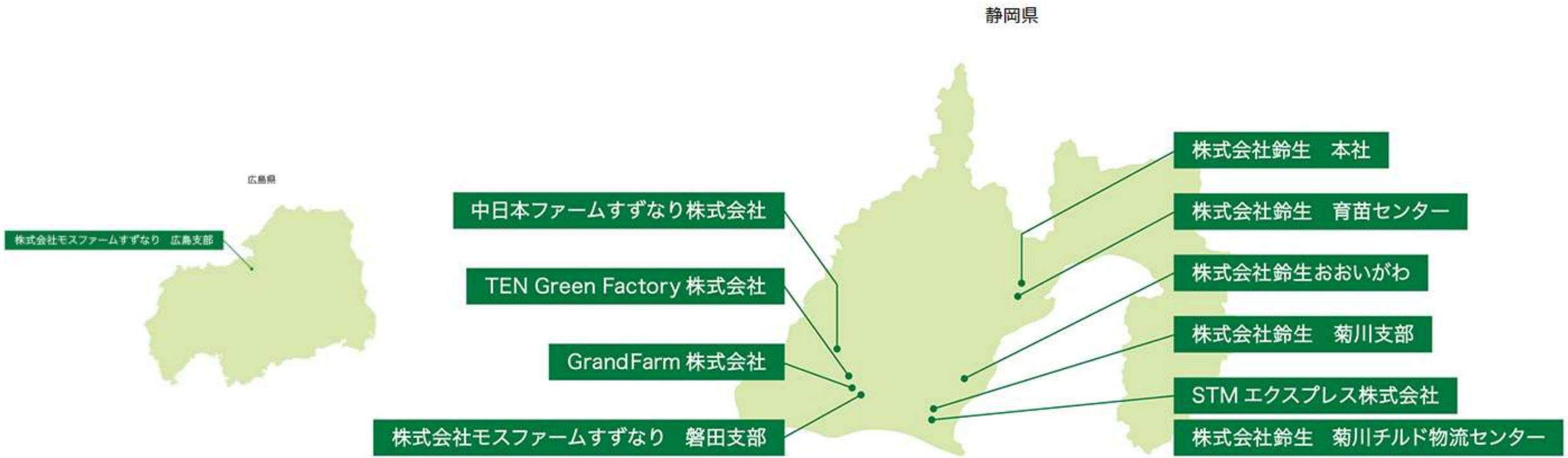
【設立】2008年

【年商】15億円

【グループメンバー】218名(平均年齢32.8歳)

【事業内容】露地野菜の生産、販売、グループ法人の運営、試験研究

【圃場面積】161ha



# 会社紹介

商号	株式会社鈴生（すずなり）
本店所在地	静岡県静岡市葵区下1108-8
設立日	平成20年12月2日（2008年）
資本金	1,000万円
売上（決算）	15億円（15期決算 8月）
取締役	代表取締役社長 鈴木 貴博
	常務取締役 鈴木 崇文
	常務取締役 鈴木 靖久
	取締役 鈴木 啓
	取締役 松本 剛史
社員数	正社員9名
	外国人6名
	パートナー13名
生産地域	静岡県（静岡市・焼津市・藤枝市・菊川市・袋井市・磐田市・掛川市・浜松市） 広島県（安芸高田市）
契約栽培面積	161ha

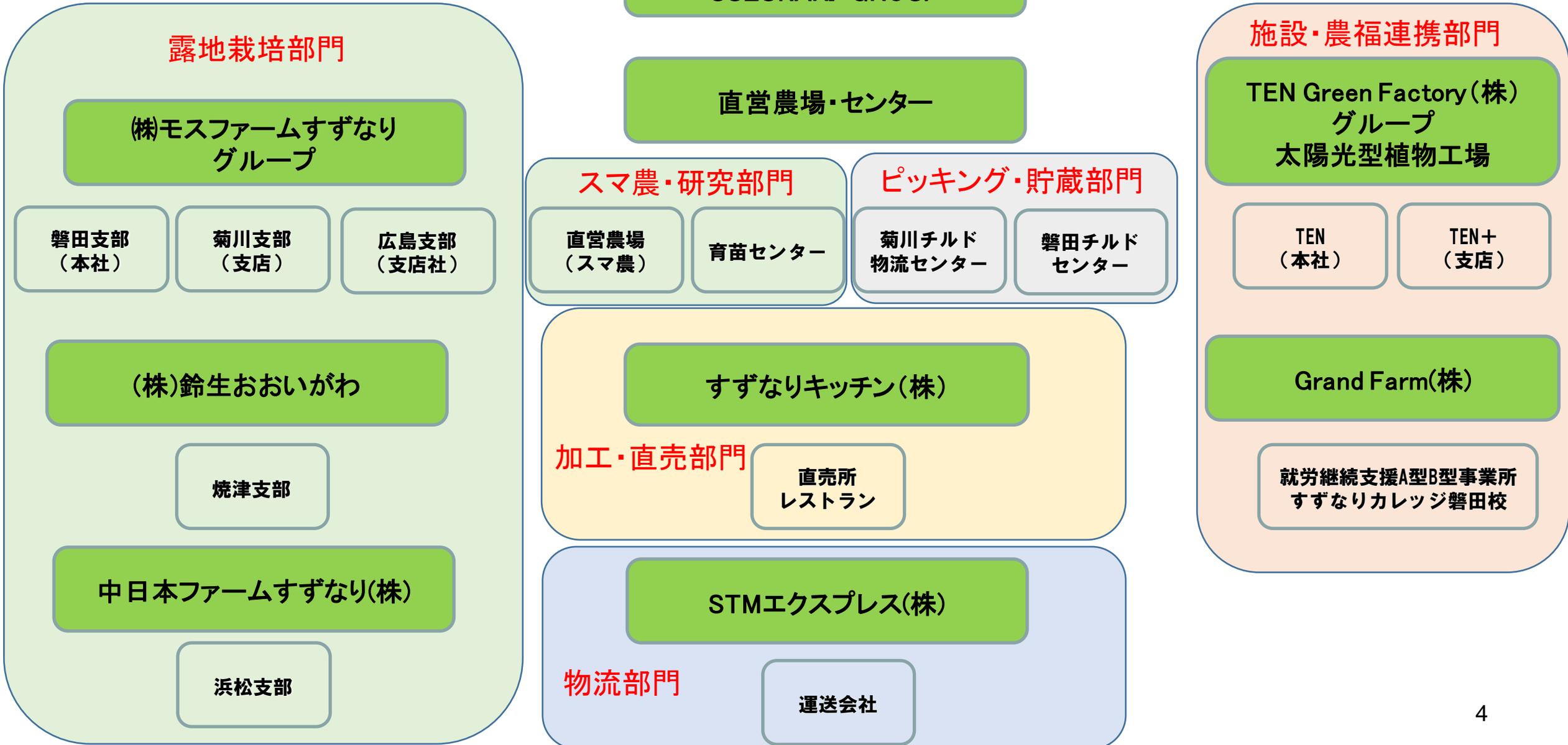
## JGAP取得栽培品目

レタス・サニーレタス・ロメインレタス・リーフレタス・えだまめ・ブロッコリー  
・はくさい・サンチュ・みずな・シャンツアイ・キャベツ・ほうれん草・大根・みつば



（合計28名）

# SUZUNARI GROUP組織イメージ図



# CERTIFICATE OF REGISTRATION



## 認証登録証明書 株式会社鈴生

〒421-2108 静岡県静岡市葵区下 1108-8

### 農産物取扱い施設

株式会社鈴生 菊川チルド物流センター  
〒439-0032 静岡県菊川市月岡 147-1  
品目名: レタス、サニーレタス、ロメインレタス、リーフレタス、えだまめ、  
ブロッコリー、はくさい、サンチュ、みずな、シャンツアイ(パクチー)、  
キャベツ、ほうれんそう、にがうり、だいこん、みつば、ルッコラ、  
セルリー、ペビーリーフ、しゅんぎく、クレソン

審査・判定の結果、以下の内容で、貴団体が JGAP 団体認証を取得したことを証明します。この認証書には同じ登録番号を持つ付属書が添付されています。この付属書をもって、この認証書は有効になります。

JGAP 団体事務局用 管理点と適合基準 2016

JGAP 農場用 管理点と適合基準 青果物 2016

認証の種類: 団体

認証農産物の分類: 青果物

品目名:  
レタス、サニーレタス、ロメインレタス、リーフレタス、えだまめ、  
ブロッコリー、はくさい、サンチュ、みずな、シャンツアイ(パクチー)、  
キャベツ、ほうれんそう、にがうり、だいこん、みつば、ルッコラ、  
セルリー、ペビーリーフ、しゅんぎく、クレソン

認証対象セクター: 青果物(栽培・収穫・取扱い)



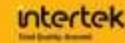
認証登録番号:  
MIC-G-220000157  
初回認証日:  
2019年12月27日(他認証機関より移管)  
更新認証日:  
2023年8月28日  
発行日:  
2023年8月28日  
有効期限:  
2025年12月26日



木村 朋真

Authorised Signature:  
Tomoaki Kimura  
GM, Japan

Intertek Certification Japan Limited,  
Nihonbashi North Square 1-4-2  
Nihonbashi Horidome-cho, Chuo-ku,  
Tokyo 103-0012 Japan



## APPENDIX TO CERTIFICATE OF REGISTRATION

JGAP 認証 (団体) 付属書 1/3	認証登録番号 MIC-G-220000157
株式会社鈴生	初回認証日 2019年12月27日 (他認証機関より移管)
JGAP 青果物 2016	(有効期限) 2025年12月26日
認証対象農場	
株式会社鈴生 菊川チルド物流センター	〒439-0031 静岡県菊川市月岡 370-2 〒439-0031 静岡県菊川市月岡 370-5 品目名: レタス、えだまめ、ブロッコリー、キャベツ、にがうり、リーフレタス
株式会社鈴生 静岡支所	〒421-2108 静岡県静岡市葵区下 1108-8 品目名: にがうり、はくさい
株式会社 SmileField 山形県農産物 (だいこん)	〒439-0031 静岡県静岡市葵区下 1108-8 〒427-1412 静岡県静岡市葵区下 1108-8 品目名: レタス、キャベツ、
長野農産	〒439-0031 静岡県静岡市葵区下 1108-8 品目名: レタス
山本農産	〒439-0031 静岡県静岡市葵区下 1108-8 品目名: レタス
大場農産	〒439-0031 静岡県静岡市葵区下 1108-8 品目名: レタス
東原農産	〒439-0031 静岡県静岡市葵区下 1108-8 品目名: レタス

## APPENDIX TO CERTIFICATE OF REGISTRATION



JGAP 認証 (団体) 付属書 2/3	認証登録番号 MIC-G-220000157
株式会社鈴生	初回認証日 2019年12月27日 (他認証機関より移管)
JGAP 青果物 2016	(有効期限) 2025年12月26日
認証対象農場	
株式会社鈴生 おおいがわ農産物取扱い施設	〒421-0216 静岡県静岡市清水区 680-2 〒421-0216 静岡県静岡市清水区 680-2 品目名: レタス、サニーレタス、えだまめ
株式会社古川農産	〒421-0101 静岡県静岡市清水区向島地 3 丁目 19-04 ブレイクランズ川口 203 号 品目名: レタス
株式会社モスファームすずなり 農産物取扱い施設	〒438-0026 静岡県静岡市清水区 208-1 〒438-0026 静岡県静岡市清水区 208-1 品目名: レタス、ロメインレタス、えだまめ
株式会社モスファームすずなり 広島支所 農産物取扱い施設	〒739-1807 広島県安芸高田市高瀬町南住竹 15960-2 〒739-1807 広島県安芸高田市高瀬町南住竹 15960-2 品目名: レタス、サニーレタス、ロメインレタス、リーフレタス
中井モスファームすずなり株式会社 農産物取扱い施設	〒434-0012 静岡県静岡市清水区中瀬 9245 〒434-0012 静岡県静岡市清水区中瀬 9245 品目名: レタス、ロメインレタス、えだまめ
株式会社上島農産	〒434-0011 静岡県静岡市清水区上島 2090 品目名: キャベツ

## APPENDIX TO CERTIFICATE OF REGISTRATION



JGAP 認証 (団体) 付属書 3/3	認証登録番号 MIC-G-220000157
株式会社鈴生	初回認証日 2019年12月27日 (他認証機関より移管)
JGAP 青果物 2016	(有効期限) 2025年12月26日
認証対象農場	
TEN Green Factory 株式会社 農産物取扱い施設 豊田フードセンター	〒439-0801 静岡県豊田町美原庄 260-1 〒439-0801 静岡県豊田町美原庄 260-1 〒439-0801 静岡県豊田町美原庄 100-1 品目名: サンチュ、みずな、シャンツアイ(パクチー)、ほうれんそう、みつば、ルッコラ、セルリー、リーフレタス、ペビーリーフ、しゅんぎく、クレソン、ロメインレタス
株式会社本多農産	〒209-0212 長野県諏訪郡諏訪市東沢 1078 番地 品目名: ほうれんそう



オーダーメイドの野菜を作る

**出荷は全量播種前契約栽培**

**メーカーとしての農業経営を行いたい**

# 誰を対象に作物を作っているかが大事

## レタス⇒業務加工

お客様の欲しいレタス

歩留まりが良く作業効率が上がり鮮度がある

加工業者にとって効率が上がり利益の出せるレタス

私たちが考える事

品種改良

サイズ

温度管理

株間の距離

高畝

排水管理

お客様の求めるレタス栽培への集中と技術の向上



# 契約農場の生育予測を確認 ～レタスの生育予測システムでズレを確認～

圃場名	地番	品種	サイズ	定植 面積(a)	定植日	被覆開始日	被覆終了日	実測 葉齢	収穫予定日 (平年値)	収穫予定日 (予測値)
稲荷部A		ウォーム	2L	42	2021/09/17				2021/10/29	2021/10/27
稲荷部A		ウォーム	2L	33	2021/09/20				2021/11/03	2021/10/31
稲荷部D		ウォーム	2L	9	2021/09/21				2021/11/04	2021/11/02
稲荷部D		ウォーム	2L	22	2021/09/21				2021/11/04	2021/11/02
稲荷部ソイル		ウォーム	2L	20	2021/09/21				2021/11/04	2021/11/02

# 契約農場の情報をお客様にも共有 ～レタスの生育予測システムでズレを早くから報告・修正～

2023年11月7日  
株式会社 鈴生 常務取締役 鈴木靖久

ご担当者様御中

平素は格別なるご高配も賜り誠にありがとうございます。  
つきましては、作物生育状況及び出荷情報等につきまして、下記の通りご報告申し上げます。  
契約外作物の生育状況も含まれてしまっており見にくい箇所もありますが御査収頂けますようお願い申し上げます。  
<報告内容対象期間> 2023年11月12日 ～ 2023年11月18日 の1週間  
<作物別圃場情報>

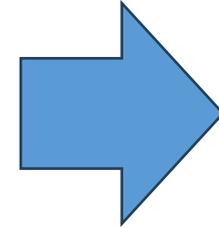
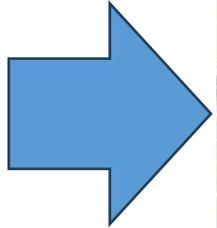
レタス		サニーレタス		リーフレタス		ロメインレタス	
圃場名	下内田2	圃場名	新青野	圃場名	精地A5	圃場名	磐田E2
定植日	10/28	定植日	10/26	定植日	10/27	定植日	10/26
主な品種	J-レタス	主な品種	ダイアナ	主な品種	ウォーム	主な品種	トゥカドーナ
サイズ (1c/あたり)	16玉 ～ 22玉	サイズ (1c/あたり)	8玉 ～ 12玉	サイズ (1c/あたり)	10玉 ～ 16玉	サイズ (1c/あたり)	8玉 ～ 16玉
重量 (1c/あたり)	8.0kg	重量 (1c/あたり)	4.5kg	重量 (1c/あたり)	4.5kg	重量 (1c/あたり)	5.0kg
ご契約量に対して	対応可能 △	ご契約量に対して	対応可能 ○	ご契約量に対して	対応可能 △	ご契約量に対して	対応可能 ○
一部生産者において、異常結球が見られ収穫できない圃場があります。そのため、他の生産者が切り込み、さらには寒波による生育不良で前進収穫になっております。厳しい状況が続いております。出荷量のご調整をお願いできれば幸いです。申し訳ございません。		寒さに強い品種を使用しているため、いい状態で収穫できております。次週以降も特に問題がないため追加でご注文いただければ幸いです。		いい状態で収穫できております。やや前産気味になっておりますが、その後の圃場もいい状態で生育しており契約数量の問題はありません。		いい状態で収穫できております。やや前産気味になっておりますが、その後の圃場もいい状態で生育しており契約数量の問題はありません。	
写真		写真		写真		写真	
							
<翌々週収穫圃場状況>							
レタス		サニーレタス		リーフレタス		ロメインレタス	
サイズ (1c/あたり)	16玉 ～ 22玉	サイズ (1c/あたり)	8玉 ～ 12玉	サイズ (1c/あたり)	10玉 ～ 16玉	サイズ (1c/あたり)	8玉 ～ 16玉
重量 (1c/あたり)	8.0kg	重量 (1c/あたり)	4.5kg	重量 (1c/あたり)	4.5kg	重量 (1c/あたり)	5.0kg
ご契約量に対して	対応可能 ○	ご契約量に対して	追加発注 △	ご契約量に対して	対応可能 △	ご契約量に対して	追加発注 △
かわらぬ不安要素が残る状況です。		問題ありません。		前産気味ではあるものの、特に異常はありません。		前産気味ではあるものの、特に異常はありません。	
写真		写真		写真		写真	
							

○ 追加を早めからお客様に協力依頼

○ 寒波による遅れや、小玉による契約出荷量が確保できないことをアピール

# 特売など事前情報を取得することで早めから営業を行う

通常は加工業務用出荷だが…



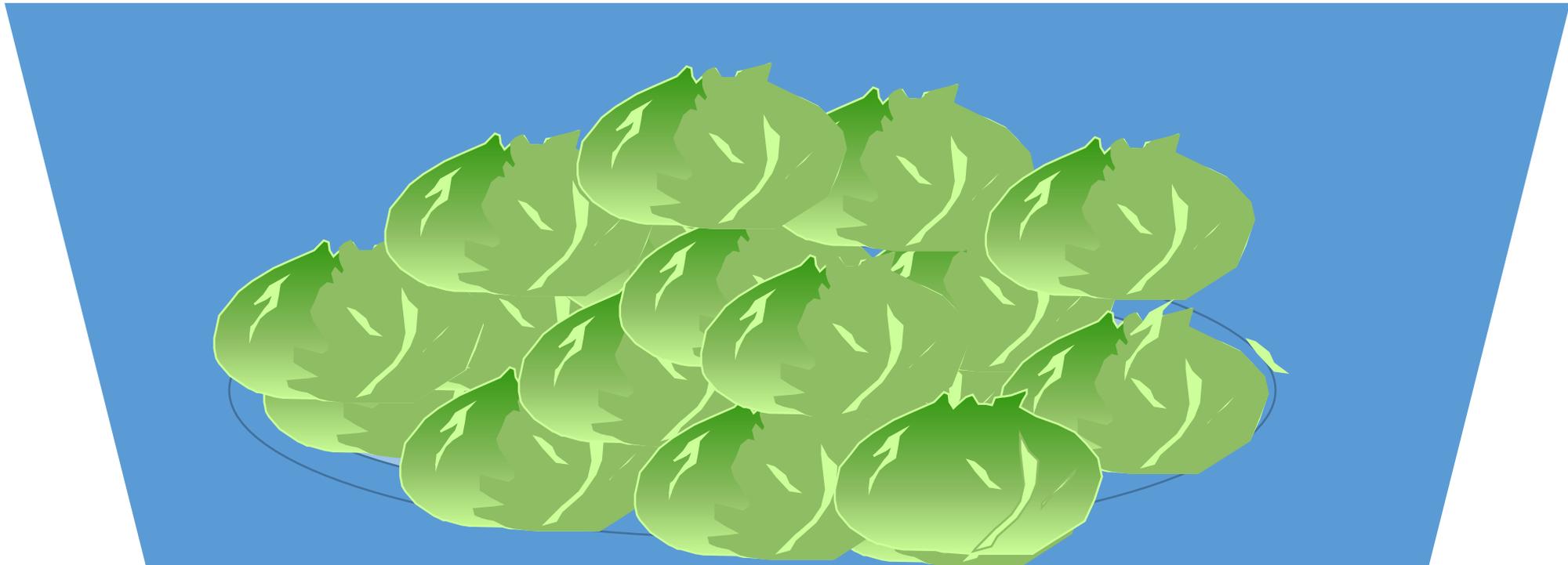
廃棄ロス0

# 現在の農業界の課題



各種野菜がコップがいっぱいの状況  
金額を下げたり、付加価値をつけたり  
小さなコップを大勢で取り合っている

需給と供給のバランスをしっかりと計算し、計画的に栽培しないといけない状況



# 企業連携型ソーラーシェアリング事業

2023年7月11日(火)

## あなたの静岡新聞

静岡新着

知っとこ

追っかけ

全国新着

## 静岡ガス 袋井で営農型発電 静岡県内最大級、ソバ栽培

2023.5.17

静岡ガスは、農地の上に太陽光パネルを設置して発電する営農型太陽光発電（ソーラーシェアリング）の普及に力を入れている。袋井市で16日、営農型で県内最大規模という発電容量1980キロワット、面積2万5千平方メートルの新施設を開所した。小規模を含め県内10カ所目。地域の再エネ拠点を増やしつつ、耕作放棄地など優良農地ではない土地の有効活用を目指す。



ソバの栽培を予定する営農型太陽光発電施設＝袋井市

同市岡崎の新施設では、静岡ガス子会社の静岡ガス&パワーが発電事業を運営し、年間発電量は標準家庭約800世帯の年間使用量相当の約240万キロワット時を想定する。

農業生産法人の鈴生（静岡市）が年間収量約1・2トンのソバを生産する計画で、年内に初収穫を予定する。太陽光パネルの架台を高く設計し、大型農機が通過しやすくするなど作業効率化を図った。

## 静岡県袋井市で、太陽光発電とソバ栽培を組み合わせた大規模な営農型太陽光発電所を開所しました

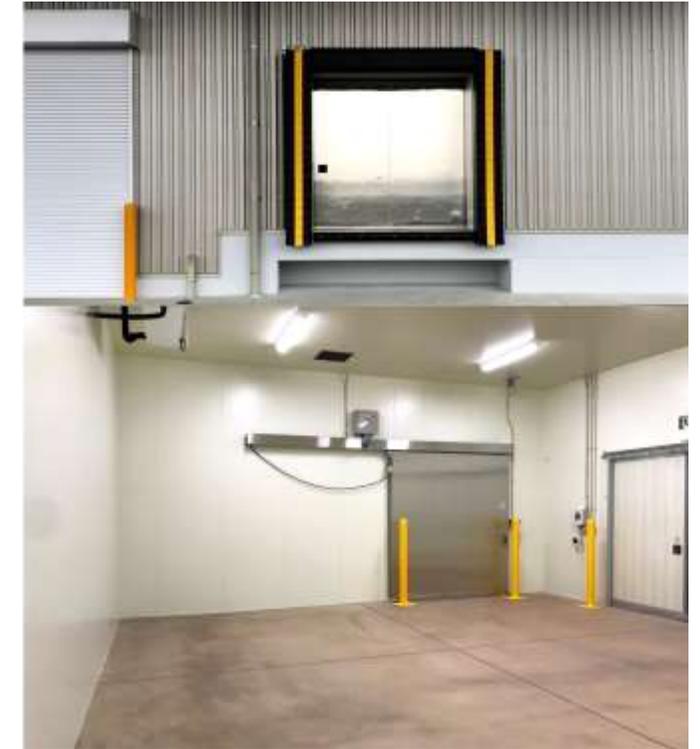
2023.05.16

静岡ガス株式会社（代表取締役社長執行役員 岸田裕之）のグループ会社で電力事業を展開する静岡ガス&パワー株式会社（代表取締役 取締役社長 上木敏）と株式会社鈴生（代表取締役社長 鈴木貴博）は5月16日、静岡県袋井市で、発電容量約1,980kWの太陽光発電とソバ栽培を組み合わせた、土地面積約2.5ヘクタールの大規模な営農型太陽光発電所を開所しました。

詳細はこちらからご覧ください。 [📄](#)

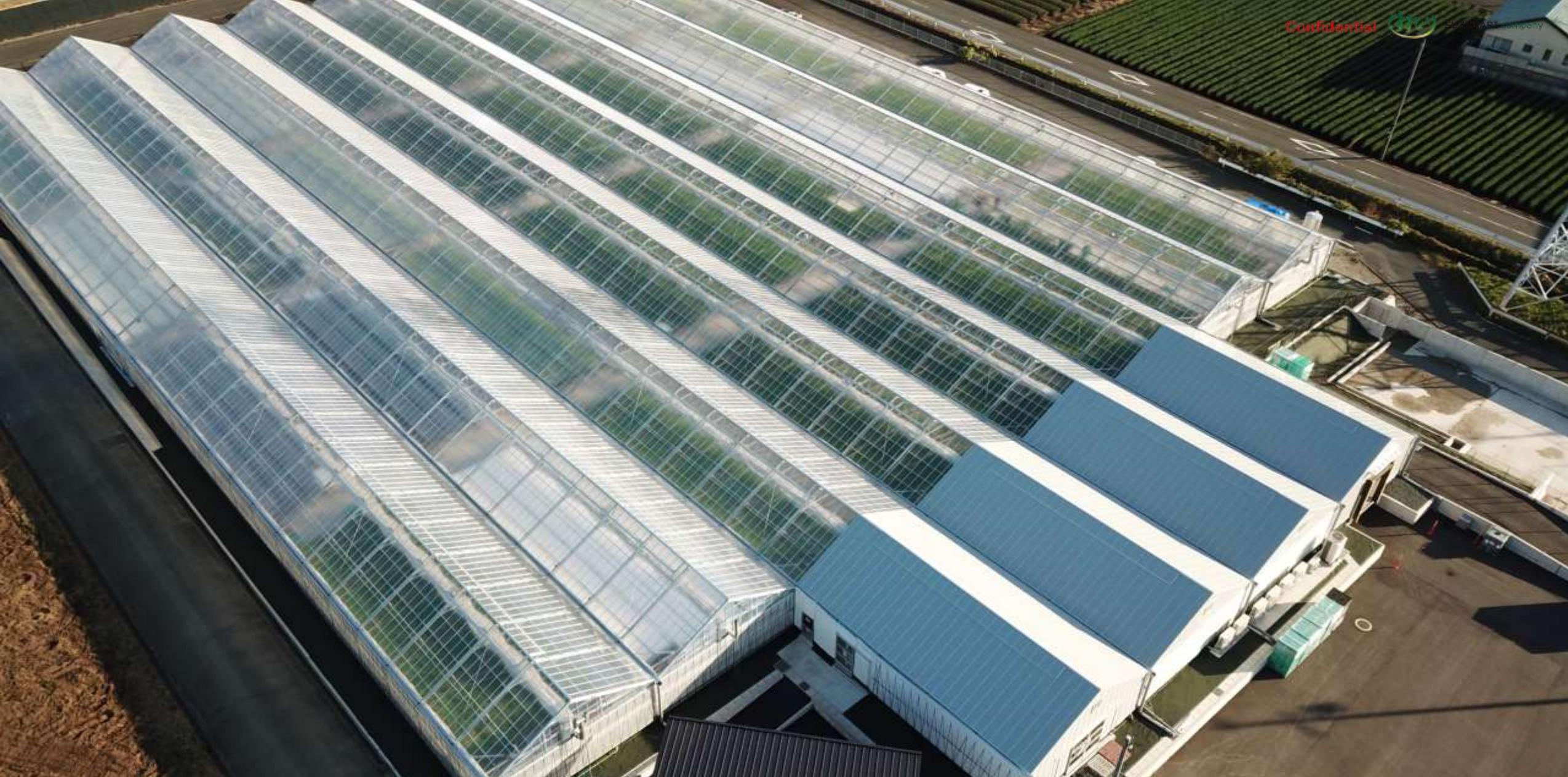


# 菊川チルド物流センター



グループ生産者や地域の野菜が集まる  
物流センターもすべてクリーンエネル  
ギーを活用している

# 脱炭素 × 太陽光型植物工場



# TEN Green Factory株式会社

	内 容
商号	TEN Green Factory株式会社
本店所在地	静岡県磐田市高見丘260-1
設立日	2018年11月30日
売上	3億円 (第5期 2023年8月)
資本金等	資本金 30百万円 (株)鈴生 10百万円
	横浜丸中ホールディングス(株) 20百万円
議決権比率	(株)鈴生 100%
	横浜丸中ホールディングス(株) 0%
取締役	代表取締役社長(常勤) 鈴木貴博 株式会社鈴生
	取締役(常勤) 鈴木崇文 株式会社鈴生
	取締役(常勤) 鈴木靖久 株式会社鈴生
	取締役(非常勤) 岡田貴浩 横浜丸中ホールディングス株式会社
	取締役(非常勤) 豊島広之 横浜市場センター株式会社
社員数	正社員:4名 外国人特定技能生10名 パート・アルバイト:40名
栽培地面積	敷地面積 10,007㎡ 施設面積 7,700㎡ 栽培面積 7,000㎡ ※グループ生産 2か所(静岡県12,000㎡・長野県7,000㎡) 合計栽培面積 約3ha



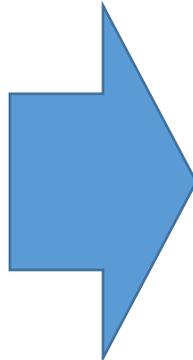
会社名であるTEN(10・天)の意味には、10か所10億円の規模まで拡大していくことを目標としている

露地、施設園芸栽培で外食・中食・加工の契約栽培を日本でも先駆けて25年前から行ってきた栽培の技術をすべてこの施設に注入する



基幹的流通会社(PC)の横浜市場センター(株)協業事業により、大手コンビニエンスストア様のより理想とする商品を品位・価格・品目含め遡及できます

約60品目が栽培できる施設になっており、お客様の商品開発による『これが欲しい』『こう作りたい』というメニュー開発から一緒に取り組める施設になっています

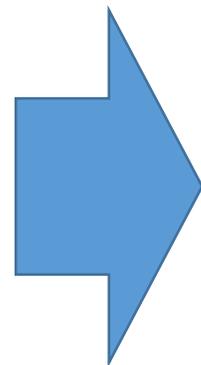


育苗庫で育苗を行う

# ■ 輸出の取り組み(2021年、2022年)



培土をつけたまま輸出試験を行った



福祉事業 × 太陽光型植物工場

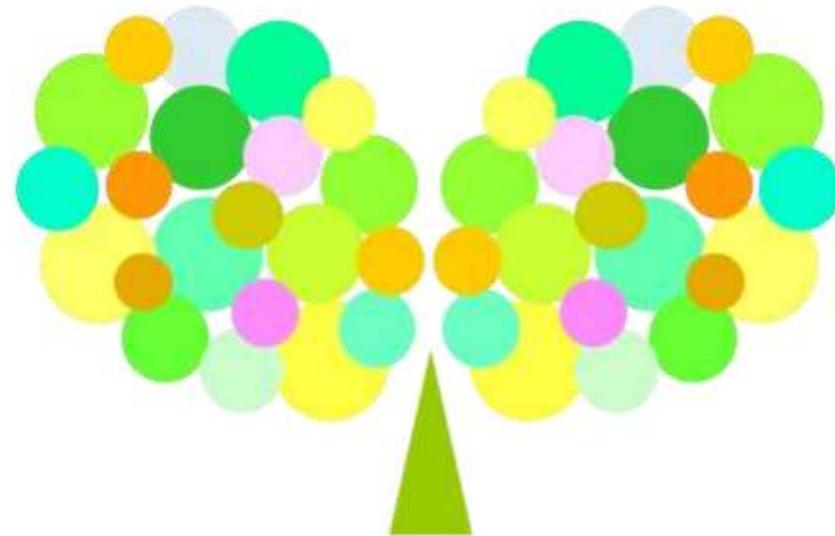
# 農福連携

会社名	Grand Farm株式会社
代表	代表取締役会長 鈴木 貴博（株式会社鈴生 代表取締役社長） 代表取締役社長 杉山 明美
会社設立	2020年(令和2年) 7月10日
住所	本社 〒421-2108 静岡県静岡市葵区下1108-1 磐田事業所 〒438-0086 静岡県磐田市見付3070-1-202
電話	0538-31-5115
FAX	0538-31-5116
事業内容	・障害福祉サービス事業 ・農作物の生産、販売、加工品製造販売



就労継続支援A型B型事業所

# すずなりカレッジ 磐田校



**Grand Farm**  
人とやさいの育ち

# コースの紹介

## ① 進級コース (A型事業所)



## ② ゆっくりコース (B型事業所)

毎日通うことを目標に生活リズムを整え自己管理などをゆっくり自分のペースで学ぶ

# 農福JAS(社会的価値の高いサラダへ)

「モノの価値(既存の規格)」から「社会的な価値(ノウフクJASブランド)」へ

ノウフク JAS ブランド (規格)  
社会的な価値



||

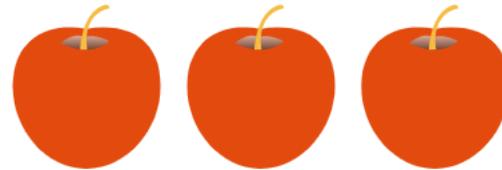


SDGsとは

「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称で、2015年9月に国連サミットで採択された、2030年までに達成すべき国際社会の共通目標。「誰も置き去りにしない」というスローガンのもと、17の大きな目標と、169の具体的なターゲットが掲げられている。SDGsでは、経済・社会・環境の3つの側面のバランスがとれた社会を目指す。

既存のブランド (規格)  
モノの価値

〈品種〉      〈生産地〉      〈生産手法〉



ふじ等      津軽産等      有機栽培等

ノウフクJASブランドは、想定する6つの項目でSDGsの目標の達成に貢献できます!

- 3:すべての人に健康と福祉を      8:働きがいも 経済成長も
- 10:人や国の不平等をなくそう      12:つくる責任 つかう責任
- 15:陸の豊かさを守ろう
- 17:パートナーシップで目標を達成しよう



# ■ 農業者として初のGHG排出量の計測完了



スコープ	カテゴリー	CO2e排出量 (tCO2e)	合計
スコープ1	直接排出	69,626	99.8%
スコープ2	間接排出	117	0.17%
スコープ3		0	-
	1 購入	0	0%
	2 資本財	0	0%
	3 その他燃料	0	0%



SUZUNARI company  
2023年1月12日  
農林中央金庫  
株式会社鈴生

農林中央金庫と株式会社鈴生とのサステナビリティ・リンク・ローンの契約締結について  
～農林中央金庫による農業法人へのサステナビリティ・リンク・ローンの第一号案件～

農林中央金庫（代表理事 理事長：奥 和登、以下「当金庫」）と、静岡県の農業法人である株式会社鈴生（代表取締役社長：鈴木 貴博、以下「鈴生」）は、サステナビリティ・リンク・ローン（以下「SLL」）<sup>1</sup>による金銭消費貸借契約（以下「本件ローン」）を締結いたしました。当金庫による農業法人へのSLL 実行は本件ローンが第一号案件です。

また、本件ローンは、国際的な原則である「サステナビリティ・リンク・ローン原則 (SLLP)」<sup>2</sup>に基づき、当金庫が策定した融資フレームワーク「農林中金サステナビリティ・リンク・ローン」<sup>2</sup>にて実行するSLLの第一号案件でもあります。

鈴生は2008年の創業当初から慣行農法対比で化学肥料施肥量を9割、農業散布量を5割削減した農業を行っており、現状ではこれに加えて肥料の三要素（窒素、リン酸、カリウム）削減と施肥量の更なる削減に取り組んでいます。また、環境配慮の観点から大企業を中心にGHG削減の取り組み等が相当程度進捗している中、農業分野についても農業生産にかかるGHG排出量の見える化やその削減等の取り組みを一層進める観点から、鈴生は当金庫の支援により、アスエネ株式会社（東京都港区・代表取締役 CEO：西和田浩平）のCO2排出量見える化・削減・報告クラウドサービス「アスゼロ」を用いたGHG計測（Scope 1～3）を実施しています。

# トレサビリティの見える化と温室効果ガス削減の「見える化」

# 認証機関に使用するQRコードで確認できるトレサビリティ



# 環境負荷低減野菜を見える化するために



アスエネにてGHG排出量の見える化を行っている



温室効果ガス削減の「見える化」★マークの取得



① 更なる削減を行う技術開発

② 環境負荷低減野菜を価値ある野菜として販売できる商流へ

# 農業由来の温室効果ガスの排出削減率を可視化する「三つ星ラベル」開始



**病害防除の手間・コストの削減、多くの病気を抑えるポイントは**

- ① 予防 (問題化する前に!)
- ② 同時防除 (効率的に!)
- ③ **ダコニール 1000** の有効活用 (効果と使いやすさ)

**ダコニール 1000 で先手必勝!**

- ① 安定した高い効果
- ② およそ180種類の病害に登録
- ③ ①②+残効・耐雨性に優れる

かび(糸状菌)に強い! 病害の原因の3/4は「かび」です。

## 2024年3月2日 環境配慮 新たな価値に 「☆☆☆」ラベル運用スタート 農水省

ニュース | 読込済

Twitter Facebook Line Email



温室効果ガスの削減率を「三つ星」で示す表示のラベル (1日、千葉県)

農水省は1日、温室効果ガスを減らして栽培した作物に付与する「三つ星」ラベルの本格運用を始めた。有機栽培など環境負荷を低減する生産者の取り組みを可視化し、生産コストに理解ある購買行動を促す。同日、スーパー大手・イトーヨーカ堂の千葉市内の店舗には、ラベルを付けた野菜が並んだ。

ラベル表示の対象は、米やホウレンソウ、リンゴ、ジャガイモなど23品目。有機栽培や化学農薬・肥料の低減などにより、排出削減に貢献した農産物に最大で三つ、星印を付ける。横行栽培と比較し、削減率が5～10%未満で「星」を一つ、10～20%未満で二つ、20%以上で三つ示す。

同日、千葉市内のイトーヨーカ堂の店舗には、「三つ星」を付けたホウレンソウやニンジン、キャベツが並んだ。ホウレンソウを出荷した同市の農家・山下大輝さん(36)は「ラベルを見て、環境に優しい野菜を選ぶ人が増えたら」と期待する。

イトーヨーカ堂は、自社のオリジナルブランドで、ラベルの付いた野菜を順次、販売する。青果部の久留原昌彦シニアマーチャンダイザーは「(横行で栽培した野菜との)差別化につながる。環境に配慮した取り組みを消費者に理解してもらえよう。地道な努力を続けたい」と話す。

### 掲載アクセスランキング

- 1 草刈り機→除草剤去除に改造 戦術のウクライナへ 北海道・徳島県深代さん農園 2024年2月24日
- 2 【食の履歴書】徳川家広さん(徳川家康19代当主) 好き嫌い気味家 魂に熱る父のおじや 2024年2月23日
- 3 補助金要件に環境負荷低減 意識確認と報告義務 農水省 2024年2月28日
- 4 日本農業新聞電子版の画像・動画 2024年2月1日
- 5 ポリマー実証広がる 排水対策、減肥に有効 土に混ぜ使用/収量増も 2024年2月25日



プレスリリース

## 環境負荷低減の取組の「見える化」の本格運用がスタートします!

× 投稿 | 印刷

令和6年3月1日 農林水産省

農林水産省は、本日から、新たなラベルデザインによる環境負荷低減の取組の「見える化」を本格運用しますので、お知らせします。

### 1.背景

農林水産省では、みどりの食料システム戦略に基づき、持続可能な食料システムを構築するため、食料システム全体での環境負荷低減の取組や国民理解の醸成に向けて、環境負荷低減の取組の「見える化」を推進しています。令和2年度から、有識者や業界関係者を交えた検討会において、農業者の栽培データから農産物の生産段階の温室効果ガス排出量を算定できる簡易算定シートの開発や、算定結果に基づく「見える化」の手法を検討するとともに、令和4年度からは、累計700箇所を超える店舗や飲食店等の協力を得て、温室効果ガス削減への貢献を星の数で表示する等級ラベル表示の実証販売を行ってきました。加えて、令和5年度には、生物多様性保全の取組の「見える化」についても議論を行い、米については、今般の本格運用において、温室効果ガス削減に加えて生物多様性保全の取組の評価も表示できることとしています。

### 2.新たなラベルデザイン及びガイドラインの策定

「見える化」を本格的に進めていくに当たり、実証参加者からの意見等を踏まえ、新たなラベルデザインを決定しました。



(※) 上記の商標は商標出願中です。

また、農産物等にラベル表示を行うための基本的な考え方と、算定・表示の手順を整理した「農産物の環境負荷低減に関する評価・表示ガイドライン」を策定しました。

本日から、米、野菜、果樹、いも類など23品目(※)を対象に、新たなラベルデザインによる環境負荷低減の取組の「見える化」の運用を開始します。

※米、トマト、キュウリ、ミニトマト、なす、ほうれんそう、白ねぎ、たまねぎ、はくさい、ばれいしょ、かんしょ、キャベツ、レタス、だいこん、にんじん、アスパラガス、りんご、みかん、ぶどう、日本なし、もも、いちご、茶

なお、令和5年度実証の参加者が、実証で使用しているラベルを引き続き表示して販売することは差し支えありません。

# 農産物の環境負荷低減の取組の「見える化」

令和6年3月  
農林水産省

- **みどりの食料システム戦略**に基づき、消費者の選択に資する環境負荷低減の取組の「見える化」を進めます。
- 化学肥料・化学農薬や化石燃料の使用低減、バイオ炭の施用、水田の水管理などの栽培情報を用い、**定量的に温室効果ガスの排出と吸収を算定し、削減への貢献の度合いに応じ星の数で分かりやすく表示**します。
- 米については、**生物多様性保全**の取組の得点に応じて評価し、温室効果ガスの削減貢献と合わせて等級表示できます。
- 生産者・事業者に対する算定支援や販売資材の提供を引き続き実施します。

## 温室効果ガス削減への貢献

栽培情報を用い、生産時の温室効果ガス排出量を試算し、地域の慣行栽培と比較した削減貢献率を算定。

$$100\% - \frac{\text{対象生産者の栽培方法での排出量(品目別)}}{\text{地域又は県の標準的栽培での排出量(品目別)}} = \text{削減貢献率(\%)}$$

排出(農薬、肥料、燃料等) - 吸収(バイオ炭等)

★ : 削減貢献率5%以上  
★★ : 削減貢献率10%以上  
★★★ : 削減貢献率20%以上



※上記の商標は商標出願中です



**対象品目：23品目** 米、トマト、キュウリ、ミニトマト、ナス、ほうれん草、白ネギ、玉ねぎ、白菜、ばれいしょ、かんしょ、キャベツ、レタス、大根、にんじん、アスパラガス、リンゴ、みかん、ぶどう、日本なし、もも、いちご、茶

## 生物多様性保全への配慮

※米に限る

<取組一覧>

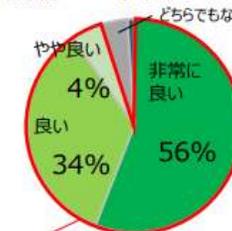
化学農薬・化学肥料の低減・不使用
冬期湛水
中干し延長または中止
江の設置等
魚類の保護
畦畔管理

★ : 取組の得点1点  
★★ : 取組の得点2点  
★★★ : 取組の得点3点以上

## 消費者へのわかりやすい表示

店舗への印象

(令和4年度・令和5年度 実証より)



95%が良い印象 N=297



全国のベ700か所以上で販売  
(令和6年2月末時点)

# ★のブランディングとして販売試験を行ってきました

2023/05/19 9:16

日本経済新聞 印刷版

日本経済新聞

記事利用について

## モス、低炭素レタスのハンバーガー G7サミットでPRも

2023/5/19 2:00 | 日本経済新聞 電子版



「モスバーガー」の一部店舗で低炭素のレタスをバーガー類やサラダに使用する

モスフードサービスは、ハンバーガー類やサラダに標準的な栽培方法より二酸化炭素（CO2）など温暖化ガス排出量を5%以上抑えて作ったレタスを採用する。同社は事業活動で出る温暖化ガスについて2030年度までに13年度比46%削減を目標にしている。使用する食材でも排出量を抑えた低炭素の取り組みを進める。ファストフードで低炭素食材を使ったメニューは珍しい。



モスバーガー様で★マーク付きレタスアピール

ゆめタウン様で★マーク付きレタス販売

# 認証機関に使用するQRコードイメージ

## 現在の仕様

エンドユーザー向けに栽培履歴簿を提供  
 エンドユーザーは、スーパーで販売している野菜のQRを読み  
 作物が育つ様子などをYoutube経由で発信している

### 1) QRコード読み込み



### 2) 動画選択



### 3) 動画閲覧



## 目指したい姿

Instagramのフィードやリールからいいね数やコメントをAPIで自動集計して、以下を実現させたい

### 4) コメント



<やりたいこと>  
 • 顧客同士のコミュニケーションで購買促進を狙う  
 例：おいしいというレビューがついているから私も買いに行こう！



### 5) いいね



<やりたいこと>  
 • 野菜別に「いいね数」を集計し、店頭販売時の訴求メッセージに役立てる  
 例：店頭ポップ  
 1万いいねついた野菜です！

# 認証機関に使用するQRコードイメージ

## ■集計イメージ

▼商品を軸に、各投稿にまたがるコメントやいいねを自動集計してWebサイト上に表示



# 認証機関に使用するQRコードイメージ



見える化にも活用



いつまでも楽しく農業をしていくために

# ご清聴ありがとうございました

